

2013-14 ROTARY INTERNATIONAL DIST. 2710



ガバナー月信

Vol. 8

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014年 2月号

SHIMONOSEKI ROTARY CLUB



Governor's Message

『世界理解月間』

2013-14年度
国際ロータリー第2710地区ガバナー

沖田 哲義

GOVERNOR:Tetsuyoshi Okita

地区内ロータリアンの皆さん、今日は。

今月は「世界理解月間」です。そこで、これについての私の意見を、以下のとおり申し述べます。

RIの「ロータリーの目的(旧綱領)」の第4項は、以下のとおりとなっています。

第4項 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

また、ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。」とされています。

このように、RIもR財団も、全ての活動の目標が国際理解、世界理解であると宣言しているのです。そして、その最終的な目標は、「平和」の達成に向かっていることを明示しているのです。

ところで、ロータリーには国境がありません。あるのはゾーンと地区だけです。例えば、第2ゾーンの2750地区のエリアは、国境を跨いで、東京、北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシアおよびパラオとなっています。これは正に「世界」(あるいはその一部)そのものです。そうしますと、ロータリーにおける世界とは、自分の「地区」も含んでいることにな

ります。だとしますと、世界の平和とは、地区内の我が町の平和も含んでいることになるのではないのでしょうか。

そこで、平和について考えて見ます。昨年度のRI会長の田中作次さんは、「平和という概念は、人によって、文化によって異なります。心の平安や家族の幸せ、満足感を示す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を示すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。」と述べられています。そして、昨年5月に開催されたロータリー世界平和フォーラム広島最終結論は、「Peace Begins with You」でした。即ち、平和は、一番身近な「あなた」自身とともに始まるというものなのです。

そうしますと、これ又一番身近な居住地である「我が町」の安全性や居心地の良さ、あるいは環境美化等の向上を目指す活動も、やはり「平和」を目指す活動といえるのではないのでしょうか。だとしますと、これは正に街造り・街興し活動に他ならないのですから、この「我が町の街造り・街興し活動」についても、「世界の平和」の達成を推進するRIやR財団の認める「ロータリー活動」となるというべきではないのでしょうか。

このような理屈は、「風が吹けば桶屋が儲かる」式の因果関係に過ぎないという反論が出ると思います。しかし、決してそうではない(即ち、ロータリーの本質に基づいて出した理屈だからです。)のですが、それも承知で敢えて書いてみました。

さあ皆さん! 炬燵に入って、蜜柑でも食べながら、この点について大いに議論してみてください。

CONTENTS

- ガバナーメッセージ/目次 P1
- 「世界理解月間」によせて P2
- 国際協議会前の諮問委員会及び祈願祭等についての感想 P2
- 第3回諮問委員会報告 P3
- “成長”のための青少年交換 P4
- 【受入学生】
- ブライアン・デュマス君の紹介と近況 P5
- レン・マーガレット・クルーズさんの紹介と近況 P5
- 次年度地区大会広告 P6
- 会員増減・出席率 P7
- 新入会員紹介/物故者への哀悼/文庫通信/奥付 P8





「世界理解月間」によせて

2013-14年度
国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 前田 茂

2月は世界理解月間（World Understanding Month）です。月間中にクラブは世界平和に不可欠な理解と親善を強調したクラブプログラムと活動を実施するよう要請されています。全国のクラブで国際理解を深める活動がなされています。そこには異文化との出会いとその理解に対し、交流が生まれることとなります。国際ロータリー（RI）の常設プログラムで世界規模で実施されています。ロータリー青少年交換は15～19歳の高校生のための交換留学プログラムです。各国のロータリークラブ、または地区同士がそれぞれの地域の高校生を海外に派遣するとともに、派遣先から高校生を受け入れます。小さな国際親善大使として地域社会において日本の美しさや優しさを伝えること、異国を理解し国際関係の向上、世界平和の一助となることが期待されます。

日本のロータリーではロータリー米山記念奨学金という独自の奨学金制度をもち、海外からの留学生を支援しています。これまで116か国、1万5千人余の奨学生を支援してきました。この元奨学生は母国で、日本で、さらに世界の各地で活躍しています。よき日本の理解者となりやがて母国や世界の平和、親善の架け橋になってくれるものと確信しております。ロータリー財団国際親善奨学生、校友会、国際問題研究のためのロータリーセンターの開設、そして世界的な親睦活動グループに参加すると世界中に友人をつくることができます。これらロータリーの奉仕と親睦は世界理解と平和に必ず繋がってくるものであります。ロータリーの歴史の中で創始者であるポール・ハリスは世界中で平和を推進する力になるなど思ってもみませんでした。創立当初から「知り合い

を深めること」「親睦」さらにその後間もなく「奉仕」を強調するという平和構築のための全ての要素が整っていたということでもあります。ローターの成長に伴い、ロータリアンは行動のすべてにそれらの要素を組み入れ、当然の成り行きとして世界理解と親善に献身をして来たわけであり。そしてロータリーは常に会員同士の協力に力点を置くことで社会的、文化的な壁を乗り越えてきました。民族、宗教、文化、国境という分け方はロータリーの親睦とは一致しないことが証明され、会員間に生まれる絆は平和への努力、あるいは貧困や飢餓といった紛争の根本的な原因に取り組むための教育的、人道的プロジェクトとなってきたわけであり。

現在ロータリーは積極的に、世界が平和な関係になるように推進しています。RIとロータリー財団による活動のほとんどが、本質的に異なる人たちのグループの間で起こる紛争の可能性を減らすために行われています。ロータリーの平和運動は国際的に広がっていくと同時に平和の調停者としての役割への動きは必然的に大きくなってきております。昨年度田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」のテーマのもと、世界平和フォーラムを通して平和へのロータリーの責務を飛躍させようと訴えられました。各クラブにおかれましてもこれまでの経緯や歴史を踏まえて、世界理解の為の取り組みを考え行動を通して目的とする平和が実現できれば幸いに思います。2月23日の創立記念日は「世界理解と平和の日」と定められて、これからの1週間は「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調する決議をしています。



国際協議会前の諮問委員会及び祈願祭等についての感想

2013-14年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナーエレクト 金子 克也

■第3回諮問委員会

気分的に忙しい年末だが、重要議題が2つありました。1つは、地区組織改革について、もう1つは、消費税8%に対する個人分担金の問題でした。

第1議題は、テーマが大きく、RIでDLPの実施を義務づけられながら、少し工夫変更が企図されては、中座してきました。

本年度は、この問題について、長期計画委員会で議論上がるも、うやむやに終わり、本諮問委員会でも議論したが、時間が足りない関係もあって、DLPをどうするか？について明確な方向性を打ち出すことが出来ませんでした。

次年度は

①職業奉仕を元の奉仕プロジェクトに戻す。



②会員組織委員会を会員増強委員会と改称。

③広報委員会を公共イメージ委員会と改称する。

今後どうすべきか？なかなか決定し難いが、RIの決定に基づいてトライしてみるのも一つの方向だと思うし、次年度は長期戦略計画委員会の仕事の一つとして、取り組む必要があるのではないだろうか？

第2議題は、第1議題に対する議論百出の余波だったのか、8%消費税に対しては、個人分担金の増額ヤムナシとなった。勿論、冗費を省く懸命な努力を前提にしていることは言うまでもない。

■サンディエゴ国際協議会壮行会

平成25年12月23日 快晴。午前10時過ぎ、広島駅北側の山裾にある広島東照宮に向かう。沖田ガバナーご夫妻。小倉代表幹事、古田会計長に伴われ、高橋次期代表幹事、

小川次期会計長と私達夫婦8人で参拝した。

神殿では宮司の祝詞やお祓い、玉串奉奠があり、お神酒もいただき、願い事を奏上して下さる宮司の大きく力強く柔らかい声に聞き入った。

お祓いを受けた際、頭を深く長く下げて祈ったが、沖田ガバナーはそれ以上に頭を深く下げてくださり、責務の大きさを更に感じた。沖田ガバナーありがとうございます。一路平安、旅の順なる願いをこめて、又同席いただいた皆様の平穩無事も合わせてお願いして参拝を終えた。

この一連の神事を済ませた後は、この旅がきつとうまくいくような気になり、多くの日本人の心に宿る信仰心のおかげでしょうか？簡単に一人マインドコントロールに陥り、安心したし、気持ちをstep upすることも出来たような気がします。



第3回諮問委員会報告

2013-14年度

国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 小倉 國雄

12月23日(月)第3回諮問委員会が開催をされ以下の内容が提案・報告され承認された。

1. 2013-14年度報告 沖田哲義ガバナー

1) 会員の動向について

2013年7月期首会員数 3,221名(女性会員131名)
2013年11月末現在 3,304名(女性会員138名)

2) 公式訪問について 73クラブを訪問済

3) 奉仕プロジェクト委員会について

①社会奉仕部会

RCC地区大会 2014年2月15日開催予定

②青少年奉仕部会

○RYLA

RI2710地区RYLA 2013年11月23日~24日
下関東RC

○RAC

第37回年次大会 2014年4月5日~6日 周南市

○IAC

韓国IAC来日 2014年1月25日 山口市

○青少年交換プログラム

2013~14年 受入学生 2名
2013~14年 派遣予定学生 5名

③国際奉仕

日韓交換会 地区大会にて

国際大会 2014年6月1日~4日

オーストラリア シドニー

4) ロータリー財団について

①寄付状況 ②グローバル補助金

5) 米山記念奨学回について

2014年応募者数 36名 割当 22名

6) 2013-14年度IMについて

7) 地区会計中間報告について

8) 地区大会報告について

9) 東北大震災支援について

10) SAKUJI作戦について

11) フィリピン台風義援金について

12) ロータリー財団地域セミナー・ガバナー会GETS・第42回ロータリー研究会について

13) 長期計画委員会報告について

○研修指導、会員増強、地区組織について

14) ガバナー指名委員会報告について

2. 2014-15年度報告 金子克也ガバナーエレクト

1) 組織について

①カウンセラー・委員長 ②地区組織図(案)

③ガバナー補佐名簿 ④地区役員名簿各委員会

2) 日程について

①公式訪問予定について

②ロータリークラブ周年一覧

③地区資金について

・地区関係負担金
消費税8%に付一人700円増額

・地区関係負担金明細の推移

・地区関係資金収支予算書

④PETS地区チーム研修セミナー

2014年3月15日(土) ホテルグランヴィア広島

⑤2014~15年度地区研修・協議会について

2014年5月17日(土) 広島国際会議場

※次回第3回諮問委員会

2014年5月17日(土)開催ホテルグランヴィア広島



“成長”のための青少年交換

2013-14年度
国際ロータリー第2710地区 青少年交換委員長 **上野 宗則**

「ゼロ・グラビティ」という映画を観た。今年のアカデミー賞最有力と言われる話題の作品である。ゼロ・グラビティとは無重力を意味する言葉で、この映画の大半は無重力空間＝宇宙を舞台に描かれている。その一方で、この映画の原題は「Gravity＝重力」となっていて、監督は宇宙をモチーフにしながらも、本質的には重力のある場所＝「地球」の素晴らしさを伝えたかったに違いない。わたしは留学という経験を一切したことがないのだが、留学とは語学習得を目的としているのではなく、異文化＝非日常の厳しい環境のなかに身を置くことで、自分の育ったコミュニティの価値を知り、生きることそのものを学ぶ経験なんだろうと思っている。自分を相対化することで、苦労しながらもこれまでにない人生の学びを得るのである。現在日本に留学してくれている2人も、海外に留学中の2人も、日々の生活を楽しみ、悩み、苦しんでいる様子がうかがえる。しかし、この苦しみの先に、彼らの大きな成長が待っているのは言うまでもない。事実、留学を終えて帰国した学生たちを見ると、その成長の大きさに心を揺さぶられる。語学が身についたとか、たくさんの人に出会ったとか、楽しかったとか、辛かったとか…、たくさんのバッジをぶらさげ、誇らしげに振舞い、目を輝かせる彼らを目の当たりにすると、ひとまわりもふたまわりも成長した姿に大人たちはみな感動する。「このプログラムにかかわって、本当によかった」、誰もがそう感じる瞬間である。

青少年交換プログラムの最大の特徴は、留学の対象者が「高校生」だということである。高校生は見た目こそ大人に近づきつつあるが、中身は依然脆弱な子どもでしかない。ゆえに、このプログラムに高校生が参加を希望しても、親の同意を得るのが難しい。「高校を留年させてまで留学させる意味があるのか」、「大学生になってからでもいいんじゃないか」、そう言われると、なかなか返す言葉が見つからない。しかし、未熟な高校生だからこそ、厳しい環境で1年を過ごした末の成長は想像以上に著しい。大人では、なかなかこうはいかないものだ。

青少年交換プログラムは、世界平和を目的として、青少年の世界交流を促すロータリーの重要な事業だ

が、わたしたち大人にとっては「若者にチャレンジの場を提供し、その成長の過程に立ち会う」かけがえのない経験である。トラブルがまったくないわけではない。むしろ、セクハラ問題や保険制度の統一など、多くの課題を残している。リスクはあるが、子どもたちが成長の障壁にぶつかっていく環境を整えるために、両親や学校、地域と協調し、ロータリーの信用を、知恵を、蓄えを総動員することに意味を感じている。

わたしは、“成長”することこそ、人生の重要な目的のひとつだと思っている。“成長”とは、常に肥大化し続けることではない。すでに大きく育った者にとっては、成熟した実を落とし、葉を落とし、土に還るようなプロセスを経ることこそが成長である。ただ枯れていくのではない。次のいのちが育まれる豊かな場所をつくるために有機的に枯れていかねばならない。青少年交換プログラムは、次世代を担う若者に成長のチャンスを与えると同時に、わたしたちロータリアン自身の成長の機会を与えてくれると思っている。

残念ながら、当地区の青少年交換プログラムに対する理解や関心は低いと言わざるをえない。その証拠に、我が2710地区は、このプログラムへの学生の応募が非常に少なく、携わるロータリアンの数も極めて少ないのが現状である。どこか「地区が独自に行っているもの」と認識されているのだろうか。しかし、紛れもなく青少年交換プログラムの活動の主体は各ロータリークラブであり、もっとこのプログラムへの意識を高めてもらいたいと思っている。

大人たちにできることは、若者に未来を引き継ぐ以外にできることはなにもない。ロータリアンという名誉を授かるまでに大きく成長させてもらった恩恵を次世代の成長への堆肥に変え、次の社会をつくるための援助を精一杯行うのみだ。

すでに帰国した学生たちや現在留学中の学生たちを、ぜひ卓話に呼んでいただきたい。必ずや、彼らのなかに言葉では言い表せない成長の大きさを感じてもらえると信じている。そして、このプログラムにかかわる喜びを、意味を、みなさんと分かち合いたいと願っている。



受入学生 / Welcomed Youth Exchange Students

ブライアン・デュマス君の紹介と近況

山口 RC カウンセラー 牛見 正彦

183センチの長身で人懐っこい笑顔が特徴のブライアン・デュマス君は、カナダのブリティッシュ・コロンビア州のクレストン市から8月24日に山口にやってきました。

9月から本校（野田学園高等学校）の2年6組に在籍してみんなと一緒に学んでいます。はじめは言葉の壁がありコミュニケーションが大変そうでしたが、10月に行われた体育大会ではバスケットボール競技に参加して、クラスにもすっかり溶け込んでいきました。読書が好きで本校の新しくできた図書館をよく利用しています。ある日、中学生が英語の課題の暗誦文を勉強していたら親切に発音やイントネーションを教えていました。

学校の研修で、山口県立美術館で開催されていた「大本山増上寺秘蔵五百羅漢図」企画展に行ったときは、ブライアン君は食い入るように5百人の羅漢図に見入っていました。11月の修学旅行（東京方面）にも参加してみんなとさらに交流を深め、新しさと古さが共存する日本の大都市を見聞しました。特に浅草の浅草寺に大変興味を持ち引率教師に積極的に質問していたようです。

二番目のホストファミリーの紹介もあって12月からは日本舞踊を習っており、カナダに帰ったら上達した踊りを披露するつもりだそうです。日本のゲームは来日前から好きだったようですが、日本の古い文化にも興味が出てきたようです。

あと7ヶ月、いろいろなことに挑戦して一回り大きくなってカナダに帰国してほしいと願っています。



ブライアン君のコメントです

日本語はむずかしいです。でも、みんながとても親切にしてくれて、楽しいです。修学旅行に行ってみなんとたくさん話しました。

日本の料理もおいしくてRCの例会のランチも大好きです。

こんど、スキヤキを作ります。

ホストファミリーもやさしくしてくれます。僕は日本舞踊を始めました。体が痛くなりますが、上手になったらカナダでみんなに見せたいと思います。

レン・マーガレット・クルーズさんの紹介と近況

三次中央 RC カウンセラー 小根森 棕水

受け入れ交換学生のレン・マーガレット・クルーズさんは2013年8月17日に広島空港に到着し、以後、グループ12三次中央RCをホストクラブとして広島県三次市で留学生活を送っています。9月17日に誕生日を迎え、18歳になられました。出身はアメリカ合衆国ミネソタ州のワバシャという町で、人口2,000人余りの農業地域です。ご両親と二人の妹弟とともに自然豊かな地で育ったレンさんはとても素直で明るく、誠実な考え方をする素敵な女の子です。編入した広島県立三次高等学校では一年生として、今やすっかり学校生活になじんでいます。クラブは英語クラブ、体操クラブ、そして3学期からは剣道クラブに属することになっています。2学期には本人の希望で男子生徒の授業である柔道を選択し、勇ましい写真を見せてくれました。家庭でもよく手伝い、家族に打ち解け楽しく生

活しています。今後の活動も楽しみな人気者の交換留学生です。



レンさんのコメントです

こんにちは。レン・クルーズです。明けましておめでとうございます。昨年とはとてもお世話になりました。日本

に来てからもうすぐ5カ月です。とても早く感じます。お正月はすばらしい経験をしました。おせち料理を作ったり、鐘をつきに行きました。三次太鼓の発表会もしました。楽しかったです。今擬音語と擬態語を学んでいます。漫画を読みたいので日本語を勉強します。ゆっくり頑張ります。今週剣道を始めます。



2014-2015年度 国際ロータリー第2710地区 地区大会

地区大会in福山



ばらのまち福山



福山藩初代藩主
水野勝成



潮待ちの港
鞆の浦/常夜燈

奉仕を学び ロータリーを楽しもう



DIST. 2710
2014-2015
FUKUYAMA-SOUTH

ばらのまち福山
イメージキャラクター「ローラ」



福山城



弘法大師の開基と伝えられる
国宝塔/明王院



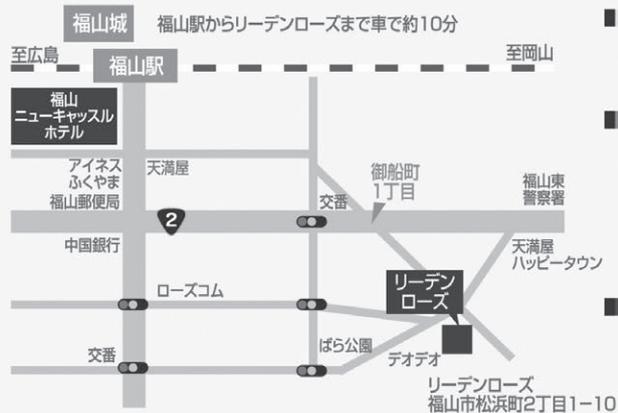
中世民衆の町「草戸千軒町遺跡」
広島県立歴史博物館

会員一同福山で
お待ちしております。

開催期間

2014年

10月17日金 18日土 19日日



1日目 10月17日 金

記念ゴルフ大会 / 松永カントリー倶楽部

2日目 10月18日 土

大会諸委員会 歓迎昼食会 / 福山ニューキャッスルホテル
会長幹事会 基調講演
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
日韓交流パーティー

3日目 10月19日 日

本会議 / 福山リーデンローズ
記念講演
大会懇親会 / 福山ニューキャッスルホテル

国際ロータリー第2710地区
2014-2015年度ガバナー

金子 克也

地区大会
事務局

〒721-0973 広島県福山市南蔵王町5-14-21 南オフィスワンライン内 TEL:070-5301-2369
E-mail:[クラブ対外用]info@rid2710taikai.com

ホストクラブ

福山南ロータリークラブ

コホストクラブ

福山ロータリークラブ 松永ロータリークラブ 府中ロータリークラブ 鞆の浦ロータリークラブ
福山北ロータリークラブ 福山東ロータリークラブ 福山西ロータリークラブ
丸之内ロータリークラブ 福山赤坂ロータリークラブ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー第2710地区 2013-14年度 74RCの会員増減・出席率 2013年12月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	4	89.99	92.67	32	32	5	1	1	0
	下 関	3	76.09	83.14	47	46	2	2	3	-1
	下関中央	3	81.48	79.62	30	28	4	1	3	-2
	下関東	3	87.03	85.7	46	49	0	6	3	3
	下関北	4	93.4	93.68	40	42	0	3	1	2
	下関西	4	89.19	82.85	38	37	1	0	1	-1
	油谷湾	3	100	99.36	13	13	0	0	0	0
	計		88.17	88.15	246	247	12	13	12	1
グループ2	萩	3	93.87	93.47	51	52	0	2	1	1
	萩 東	4	98.8	99.36	22	21	0	0	1	-1
	美 祢	4	79.31	76.58	26	25	0	1	2	-1
	小野田	3	89.91	85.15	41	41	2	2	2	0
	宇 部	3	91.39	89.27	49	52	2	5	2	3
	宇部東	3	69.84	72.52	17	16	2	0	1	-1
	宇部西	4	90.97	91.84	53	51	1	2	4	-2
	計		87.73	86.88	259	258	7	12	13	-1
グループ3	防 府	3	88.89	89.42	51	53	0	5	3	2
	防府北	3	80.7	80.92	20	19	2	2	3	-1
	防府南	3	97.3	80.38	33	37	8	4	0	4
	山 口	4	94.1	95.01	55	57	3	3	1	2
	山口県央	4	95.59	95.74	32	34	1	2	0	2
	山口南	3	85.46	85.52	38	38	4	1	1	0
計		90.34	87.83	229	238	18	17	8	9	
グループ4	光	3	90.7	91.08	48	47	0	1	2	-1
	周南西	3	92.86	94.09	43	45	5	2	0	2
	徳 山	3	97.16	95.12	45	50	1	5	0	5
	徳山北	3	87.1	86.17	31	31	1	1	1	0
	徳山東	4	94.74	96.01	53	53	0	0	0	0
計		92.51	92.49	220	226	7	9	3	6	
グループ5	岩 国	4	78.23	77.73	62	63	0	4	3	1
	岩国中央	3	88.29	89.15	40	40	3	1	1	0
	岩国西	3	87.72	84.99	56	57	3	3	2	1
	柳 井	4	100	99.45	33	33	2	4	4	0
	柳井西	3	97.16	98.23	28	27	2	1	2	-1
計		90.28	89.91	219	220	10	13	12	1	
グループ6	広 島	4	100	99.61	106	118	0	12	0	12
	広島安芸	4	99.36	98.28	39	40	2	1	0	1
	広島安佐	4	88.1	86.55	20	21	1	2	1	1
	広島東	4	98.28	98.25	90	92	4	5	3	2
	広島北	3	100	100	80	85	0	5	0	5
	広島陵北	3	98.63	98.73	46	50	1	4	0	4
大 竹	4	90.15	90.85	31	33	0	2	0	2	
計		96.36	96.04	412	439	8	31	4	27	

グループ	クラブ名	例会数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ7	広島中央	4	100	99.94	69	70	8	5	4	1
	広島廿日市	4	88.5	91.92	37	37	1	0	0	0
	広島城南	3	98.8	98.68	55	57	2	2	0	2
	広島南	3	100	99.62	89	91	0	2	0	2
	広島東南	4	100	100	86	87	9	3	2	1
	広島西南	4	100	100	57	63	4	6	0	6
	広島西	3	100	100	78	79	0	3	2	1
計		98.19	98.59	471	484	24	21	8	13	
グループ8	江田島	3	89	91.02	19	19	0	0	0	0
	東広島	4	100	99.62	30	31	2	1	0	1
	東広島21	3	79.62	82.95	18	18	4	0	0	0
	呉	3	91.25	91.82	68	70	1	3	1	2
	呉 東	4	91.83	92.22	33	28	0	1	6	-5
	呉 南	3	96.03	92.1	55	54	4	2	3	-1
	西 条	4	100	100	40	41	1	1	0	1
計		92.53	92.82	263	261	12	8	10	-2	
グループ9	広島空港	3	82.45	84.96	21	20	3	0	1	-1
	因 島	3	86.67	87.91	24	27	1	3	0	3
	三 原	4	93.69	93.56	63	65	2	2	0	2
	尾 道	3	85.56	85.81	70	73	3	4	1	3
	尾道東	4	89.22	90.47	50	50	0	1	1	0
	瀬戸田	3	87.5	87.5	7	8	0	1	0	1
	竹 原	3	90.2	89.81	35	33	4	0	2	-2
計		87.9	88.57	270	276	13	11	5	6	
グループ10	府 中	3	84.93	85.04	33	32	0	0	1	-1
	福 山	3	97.78	96.28	74	81	0	9	2	7
	福山東	3	93.26	89.8	50	51	2	1	0	1
	福山丸之内	3	97.98	98.19	34	33	1	0	1	-1
	鞆の浦	4	73	78.38	27	23	0	0	4	-4
	福山REC2710	3	97.53	97.91	27	26	3	2	3	-1
計		90.75	90.93	245	246	6	12	11	1	
グループ11	福山赤坂	3	69.3	73.95	42	42	4	0	0	0
	福山北	3	97.04	97.17	46	46	0	2	2	0
	福山南	4	83.94	83.37	58	61	2	3	0	3
	福山西	4	95.63	94.63	38	40	2	2	0	2
	松 永	3	92.36	90.41	46	48	2	2	0	2
計		87.65	87.91	230	237	10	9	2	7	
グループ12	吉 舎	4	98.53	98.19	17	17	0	0	0	0
	三 次	3	78.63	77.35	40	40	0	1	1	0
	三次中央	3	93.18	93.55	44	44	5	0	0	0
	庄 原	4	89.38	91.05	35	35	4	1	1	0
	東 城	4	86.25	87.5	21	20	1	0	1	-1
計		89.19	89.53	157	156	10	2	3	-1	
第2710地区計		90.81	90.56	3221	3288	137	158	91	67	

新入会員紹介

 堀 博文 宇部RC 2013年12月5日 信用金庫	 永易 研二 宇部RC 2013年12月5日 証券業	 杉本 恵介 宇部RC 2013年12月5日 生命保険	 谷澤 幸生 宇部西RC 2013年11月19日 内科	 横田 晃一 山口RC 2013年12月11日 内装仕上工業	 時盛 真 光RC 2013年12月2日 総合建設
 黒木 誠也 広島RC 2013年12月3日 ビール配布	 成枝 隆明 広島RC 2013年12月3日 証券金融	 安部 恵証 広島RC 2013年12月10日 仏教	 長井 紳一郎 広島東RC 2013年12月11日 弁護士	 井上 進 広島陵北RC 2013年12月11日 司法書士	 水田 康登 広島城南RC 2013年12月6日 不動産賃貸
 君島 龍輝 広島東南RC 2013年12月9日 版画家	 岩垂 鈴香 広島東南RC 2013年12月16日 形成外科医	 田中 朋博 広島西南RC 2013年12月17日 出版業	 韓 春姫 福山REC2710 2014年1月1日 人材派遣業	 弓崎 十三郎 福山REC2710 2014年1月7日 美術品小売業	 佐藤 順 庄原RC 2013年10月15日 フィルム液晶製造業

謹んで追悼の意を表します

竹原RC
故 **川本 照夫** 殿
2013年12月19日ご逝去(享年73歳)

- ロータリー歴
2006-07年度会長
ベネファクター
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(4回)
- 職業分類
海運業

防府RC
故 **松本 和** 殿
2013年12月31日ご逝去(享年71歳)

- ロータリー歴
2001-02年度会長
ベネファクター
マルチプル・フェロー(3回)
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(3回)
1997-98年度
地区ロータリー財団委員長
- 職業分類
眼科医

広島東南RC
故 **杉原 昭三** 殿
2014年1月12日ご逝去(享年85歳)

- ロータリー歴
2000-01年
国際ロータリー第2710地区
グループ5 ガバナー補佐
1988-89年 クラブ会長
1983-84年 クラブ副会長
1970-71年 クラブ幹事
ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(第3回マルチプル)
米山功労法人
- 職業分類
自動車内装部品製造

文庫 通信

316号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。ホームページの「ロータリー文庫について」欄もご覧ください。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介をいたします。

■デジタル化されたロータリー文献(1)

友を選ばば	佐藤 千壽	1994	27p	東京東R.C.
ロータリーのこころ	佐藤 千壽	1997	65p	
脚下照顧	佐藤 千壽	1997	59p	東京足立R.C.
ロータリーと禁欲の倫理	佐藤 千壽	1991	59p	大分R.C.
言葉は人生の杖	佐藤 千壽	2003	39p	
職業倫理	佐藤 千壽	1992	64p	東京東R.C.
窓を開くロータリー 広報資料	前原 勝樹	1985		
広報	津田 進	1988		
三つの山脈	津田 進	2002	40p	千曲川R.C.
前原ガバナー講話集			87p	D.355
ロータリー広報乃王道	佐藤 千壽	1997	34p	D.2780

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL:(03)3433-6456 FAX:(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館:午前10時~午後5時 休館:土・日・祝祭日

国際ロータリー第2710地区事務局

所在地 〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:http://ri2710.com/